



日本共産党狛江市議員
岡村 しん

子どもに関わる新型コロナウイルス感染症対策の充実を

問 ①保育園や学童、病児保育で働く職員など、感染可能性が高くなる職員へ、定期的にPCR検査を行うことが必要だと思いがいかがか

②感染リスクが高い方に対して、メンタルの相談体制の充実や、すでにある相談先の周知を
③小児科学会の情報発信など、最新の信頼できる情報の周知をすすめるべき
④第2波の時でも、感染対策を徹底したうえで、子どもたちの居場所を確保して

いくことも必要ではないか?

答 ①PCRセンター設置の検討を進めているが、受入件数等を含め課題が多い。状況を注視する
②相談窓口等の情報提供を行う
③新たな情報があれば、保健だより、市HP、情報メール等を活用し適切に情報提供を行う
④第2波の状況想定は難しいが、必要に応じて対策を講じていきたい。まずは、第2波が来ないよう、感染症対策をしっかり行う。



日本共産党狛江市議員
宮坂 良子

新型コロナウイルスから高齢者・障がい者を守るために

問 ①新型コロナウイルス感染防止のために高齢者は家にこもり、フレイルや認知症健康破壊が心配。認知症予防、熱中症から命を守るためにエアコンの支援を

②高齢者の生活を支える命綱である介護職員は感染させるのではという恐怖のなかでも介護されている。市の認識は
③介護事業所や障がい者施設は、調査でデイサービス91%、訪問介護47%が影響と回答。収入が大きく減少し厳しい状況、市の財政支

援を求める。

答 ①熱中症予防の観点から、エアコンが設置されていない市民税非課税の高齢者世帯と児童扶養手当受給世帯、一部の生活保護受給世帯を対象に、エアコン購入及び設置費用助成制度を検討中
②限られた中で最大限のサービスを提供しており、心身ともに疲弊した状態と認識
③国の取り組みと併せて、市独自の支援策について検討中。



日本共産党狛江市議員
西村 あつ子

市民生活を守る支援を

問 ①ひとり親家庭への支援策について
②現状の支援で十分と考えているか

③国の第二次補正予算を活用し市として上乗せ支給を
④全てのひとり親家庭に支援をすべき
⑤個人事業者への支援について
⑥国・東京都の支援対象外の方へ、市独自の支援金実施を

⑦引き続き様々な状況を勘案して必要な対応を取っていききたい

答 ①現時点では特に考えていない
②現段階で市内全体のひとり親家庭への経済的支援は特に考えていないが、困難が生じている世帯があれば、福祉保健部とも連携して必要な対応を図っていききたい
③国・東京都の支援対象外の方へ、市独自の支援金実施を
④市としての独自支援は今後も引き続き検討・実施する。



日本共産党狛江市議員
田中 智子

コロナ対策で市内事業者支援と教育への支援を

問 ①融資を受けられた方は市独自の家賃補助があるが、申込みをした段階や、融資を受けていない事業者へも拡大を
②第2波、第3波も見据え、必要な支援を
③学校が再開されたが、学力格差が生じている。一人ひとりに丁寧に教えること、個別の手立てのためにも臨時教員等の体制など必要な措置を

④就学援助制度の所得基準を国は申請時の収入で判断するとしたが市の対応は。

①家賃補助等、市独自の支援を実施中。今後は国や都の動向を注視し検討を進める

答 ①単独事業として新型コロナウイルス感染症緊急対策生活応援事業等の実施に向けて調整中。またPCR検査センターの設置経費等を検討中。今後も必要に応じて対応を図っていききたい
③学習の定着度を把握し補充的な対応をしていく。加配教員や講師を他教科へ当てるなど臨時的な措置として工夫したい
④文科省発出通知に基づき、他市動向も見ながら検討中。



狛江市議会公明党
佐々木 貴史

新型コロナウイルス感染症対策について

問 狛江市議会公明党を代表して一般質問する。
①市と関係機関、特に感染症専門家協議会での検討内容と情報共有、そして専門家の意見を対策にどう活かしたのか
②市独自事業の取組みの決定までのプロセスを伺う
③障がい者への取組みはどのようなものがあつたか
④私も公明党に障がい者また関係者より切実な声が寄せられている。障がいをお持ちの方に対して何らかの支援を強く要望するがいかがか。

①職員に陽性者が発生した場合の対処法を事前に確認しており、迅速に対応が出来た。乳児健診やBCGについて集団実施していたものを個別対応に変更
②各種要望、コロナ本部や専門家協議会等を踏まえた市長の判断
③高齢者及び障がい者福祉施設にマスク及び消毒液の提供と併せて、各事業所の努力により、可能な範囲でサービス提供に努めた
④高齢者及び障がい者福祉施設に対する給付金と、18歳以上65歳未満で障害者手帳所有者に給付金を支給する取組みを準備中。

①職員に陽性者が発生した場合の対処法を事前に確認しており、迅速に対応が出来た。乳児健診やBCGについて集団実施していたものを個別対応に変更
②各種要望、コロナ本部や専門家協議会等を踏まえた市長の判断
③高齢者及び障がい者福祉施設にマスク及び消毒液の提供と併せて、各事業所の努力により、可能な範囲でサービス提供に努めた
④高齢者及び障がい者福祉施設に対する給付金と、18歳以上65歳未満で障害者手帳所有者に給付金を支給する取組みを準備中。

小中学校再開後、子ども達に寄り添う対策を

問 ①学校再開で分散登校4週間の理由は? ②学習の遅れへの対応は? 子ども達に負担を強いられないこと
③通常授業での端末の活用は? 多様な学びのツールにもなる
④狛江市の学校教育で大切にしているのは?

①生活習慣の回復、心身のストレス軽減
②家庭学習や夏季休業期間短縮等に対応
③家庭で宿題や調べ学習を行うこと等も想定
④自分がかげがえのない存在と想うとともに感謝の心を育むことが大切。

東京外環トンネル工事の地上への悪影響について

問 40m以上地下での工事が狛江市域を7月までに通過し、地上部に超低濃度の気泡発生と振動が報告。大深度地下法では地上に影響なしとした矛盾があり、住民の安全を守るための自治体行政の見解を問う。

国土交通省からは「各種測定で周辺環境への影響や規制基準値より小さいこと等を確認済み。細心の注意を払い安全に進めていく予定」と見解をいただいている。



狛江市議会公明党
石川 和広

市における危機管理―災害対策について―

問 多発する豪雨や想定を超える水害に
対し、市は今後どのように対策を講じていくのか。
答 小中学校の上階等、民
場を避難場所とし、避難スペースを拡充した。在宅避難、縁故避難の周知啓発を行っている。「水害時における避難所開設・運営体制の基本方針」を策定し、方針に基づき新たにマニュアルを作成。タイムラインの時間を48時間前から72時間前に早めた。また、浸水

被害については、原因の究明と今後の対策について専門家に委託し、結果はまとも次第周知し、今後の対策を実施していく。現在、中間報告として排水樋管の暫定運用等を取りまとめている。排水樋管に水位計、監視カメラ、可搬式ポンプの設置などを進め、「多摩川緊急治水対策プロジェクト」に基づき、河川、流域における対策、ソフト施策を実施。引き続き関係機関と連携し、ハード・ソフト両面から対策を進めていく。



立憲民主こまえ
高木 さとこ

狛江市の生活保護申請に対する対応について

問 ①厚生労働省社会援護局保護課が発出した令和2年3月10日、4月7日の事務連絡の内容は
②通達を受けた市の対応は?

①保護の申請権が侵害されないこと、決定は速やかに行うこと
②改めて生活に困窮する方に寄り添う支援に努める。

令和元年東日本台風に伴う浸水被害対策中間報告

問 ①中間報告を受けて、災害原因について市の見解は
②中間報告の市民への説明と市民からの質問、意見への対応は?

①子どもに特化した記載はしない
②9月上旬に開催、学識経験者2名、有識者4名、市民3名、今年度は指針を策定予定。



立憲民主こまえ
加藤 功一

人選・運営方法は?

答 ①子どもに特化した記載はしない
②9月上旬に開催、学識経験者2名、有識者4名、市民3名、今年度は指針を策定予定。

①内水の排水不良と樋管からの逆流、詳細は今後のシミュレーションによる
②最終報告の市民説明会などで意見を伺う予定。